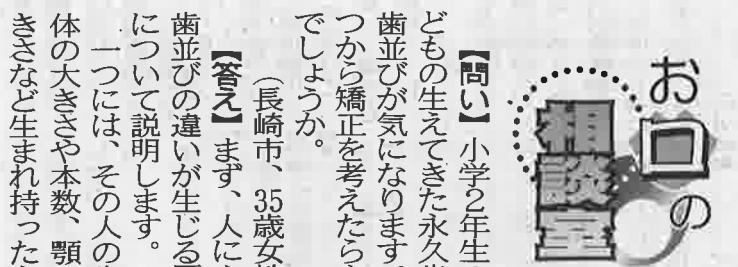


【問い合わせ】 小学2年生の子どもが生えてきた永久歯の歯並びが気になります。いつから矯正を考えたらよいでしょうか。

(長崎市、35歳女性)

回答者
山口 香奈美
やまぐち かなみ
長崎市浜町
きらきら歯科医院院長



が関係しています。もう一つは、生まれてからのおっぱいの摂取や食べ方、呼吸や姿勢の善し悪しや頬づえ、うつぶせ寝など、歯並びが気になります。いつから矯正を考えたらよいでしょうか。

歯列矯正是いつから

びに影響をあたえる生活習慣です。この二つの要素が相互に作用し、歯並びだけでなく、顔の発育や体つき、姿勢によって外側から歯に圧力

つて気付かないうちに、そのまま子本来の成長が止めなくなりっているともいわれています。頬づえやうつぶせ寝の生え替わり時期や顎の発育が一人一人違うため、治療の期間、費用、使用する

装置、治療方針もさまざまです。子どもの場合は取り外し可能な装置や、シンプルな装置で行うことがあります。

現代人は軟食化や、外出遊ぶ機会の減少、携帯電話やゲーム機の普及に伴って大きさなど生まれ持ったもの

顎の状態などで異なる

も影響するといわれています。がかかり、好みしない発育、不正咬合(こうこう)を引き起こしてしまっています。そのため、治療は自費でその費用も医療ごとに異なりますので、治療開始前にしっかりと相談することをお勧めします。

【質問をどうぞ】 歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します(直接本人に回答はしません)。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「8020ながさき」で検索できますので参考にしてください。